

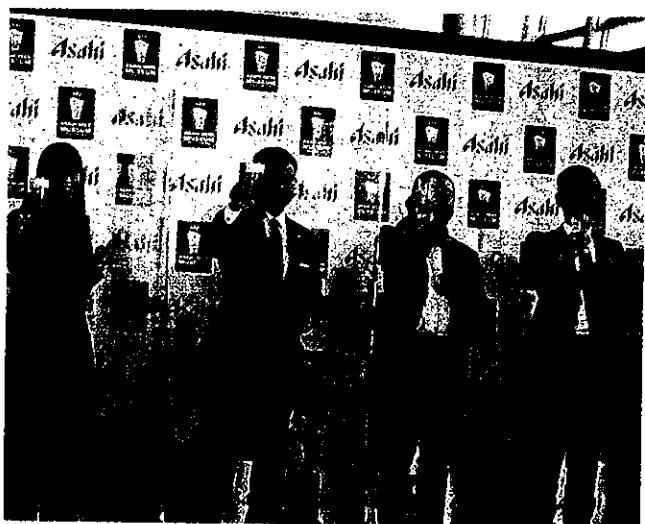


ミュージアム館内①と、レンガ造りのエントランス

アサヒビールミュージアム

大阪府吹田市に「アサヒビールミュージアム」が4月25日にオープン。アサヒビール発祥の地、吹田工場内に設けられたもので、コンセプトは「記憶に残る最高の一杯に出会える場所」。

アサヒビール吹田工場では従来、製造工程を見学する工場見学が主だったが、同社が提案する新しい酒の楽しみ方「スマートドリンクング」なども体験できる体感型施設としてリノベーション。ビールを缶に詰める工程をイメージした空間で、製造の速度や迫力が感じられる映像を4面スクリーンに投影した臨場感あふれるアトラクションも新設



オープン前の体験会で。左から2人目が江口部長

バー、自ら樽生ビールを注ぐサーブ体験、ビールの泡に文字や画像を描く泡アートなど、試飲も体験つくし。

15日に行われたメディア向け体験会で、アサヒビールマーケティング企画部の江口康雄部長は「工場見学のあり方を見直し、お客様が主役のスタイルでオープンします。創業地である大阪、関西を盛り上げたい」と話し、ゲストの鷲見玲奈さん、笑い飯の2人とミュージアムオープンを祝い乾杯した。

ミュージアムは完全予約制。不定休で、休業日は特設サイトで案内する。館内ツアーは毎日10時、11時、13時、14時、15時の1日5本。所要時間は約70分。感染予防対策のため当面はツアー1本あたり10人が上限。予約は☎06-6388-1943（受付は9時15分～16時）。

がアルコール度数やフレバーを選んで自分好みのビールを試飲。来館者作れる国内初の自動サー

体験の最後は、吹田工場の製造されたでき立てのビールを試飲。来館者作れる国内初の自動サー

大阪・吹田に4月オープン 体感型施設で最高の一杯